

『ごんぎつね』のように、 きつねの出てくるお話を紹介しよう

国語で学習した『ごんぎつね』のように、きつねの出てくる作品を読んで、
友だちにお気に入りの作品を紹介するはがき新聞をつくりましょう。



指導のねらい

国語の『ごんぎつね』の並行読書として取り組んだきつねの出てくる作品の中から、お気に入りの作品を選び、どんなお話をまとめ、『ごんぎつね』との共通点と相違点を紹介することができる。



評価の例

- どんなお話をまとめ、『ごんぎつね』との共通点と相違点を記述することができている。
- (例) A……どんなお話をまとめ、『ごんぎつね』との共通点と相違点を十分記述している。
B……どんなお話をまとめ、『ごんぎつね』との共通点と相違点をある程度記述している。
C……どんなお話かの記述、『ごんぎつね』との共通点と相違点の記述が十分ではない。



時間配分 (目安)

◆事前

『ごんぎつね』の並行読書として、
きつねの出てくる作品を読んでいる。

- ① 導入（課題の説明） ……5分
- ② はがき新聞の作り方説明 ……5分
- ③ はがき新聞の制作 ……30分
- ④ 振り返り・交流 ……5分

学びを広げるポイント

- 『ごんぎつね』の並行読書リスト例
(きつねが出てくる作品)

清水達也『いたずら子ぎつね』
坪田譲治『きつねとぶどう』
あまんきみこ『きつねのおきゃくさん』
シビル・ウェッタシンハ『きつねのホイティ』
安房直子『きつねの窓』
新美南吉『手ぶくろを買いに』

- できあがったはがき新聞は、ミテミテ（理想教育財団助成金）を使って図書館等に掲示することで関連読書への興味関心を高めるとよいでしょう。

紹介する作品の題名		新聞名
※①「どんなきつねが出てくる」「どんなお話を」を書く。 ②『ごんぎつね』との共通点と相違点を書く。		
		発行者
イラスト	※「ここがおもしろい」「ここが好き」「ここがおすすめ」から見出しを一つ選んで感想を書く。	見出し

『ごんぎつね』のように、 きつねの出てくるお話を紹介しよう

国語で学習した『ごんぎつね』のように、きつねの出てくるお話を読んで、友だちにお気に入りのお話を紹介するはがき新聞をつくりましょう。

準備するもの

鉛筆、消しゴム、色鉛筆、
水性ペン、定規、紹介したい本



はがき新聞のつくりかた

- 1 国語で学習した『ごんぎつね』のように、きつねの出てくるお話を読んでみましょう。
- 2 レイアウトの例を見て、レイアウトと新聞に書く内容を確認しましょう。
- 3 新聞のタイトルを決めましょう。「発行者」の四角の中に日付と名前を書きましょう。
- 4 きつねの出てくるお話の中で、友だちに紹介したいお話を一つ選びましょう。
- 5 トップ記事の見出しには、紹介するお話の題名を書きましょう。
- 6 トップ記事には、紹介するお話について、次の2つのことを書きましょう。

6
(続き)

トップ記事に書く2つのこと

- ①「どんなきつねが出てくる」「どんなお話か」を書く。
- ②国語で学習した『ごんぎつね』と比べて、似ているところと、違っているところは、どのようなところなのかを書く。

- 7 セカンド記事には、「ここがおもしろい」「ここが好き」「ここがおすすめ」から一つ「見出し」を選んで、お話の感想を書きましょう。
- 8 イラストには、お話を読んで心に残った場面の絵をかきましょう。
- 9 新聞のタイトルやイラスト、「見出し」などに色をぬりましょう。

※はがき新聞の書き方は、『たぬきの糸車』を紹介したはがき新聞を参考にしてみましょう。

→次のページに続きます。

紹介する作品の題名

新聞名

- ※①「どんなきつねが出てくる」「どんなお話か」を書く。
- ②『ごんぎつね』との似ているところと、違っているところを書く。

発行者

イラスト

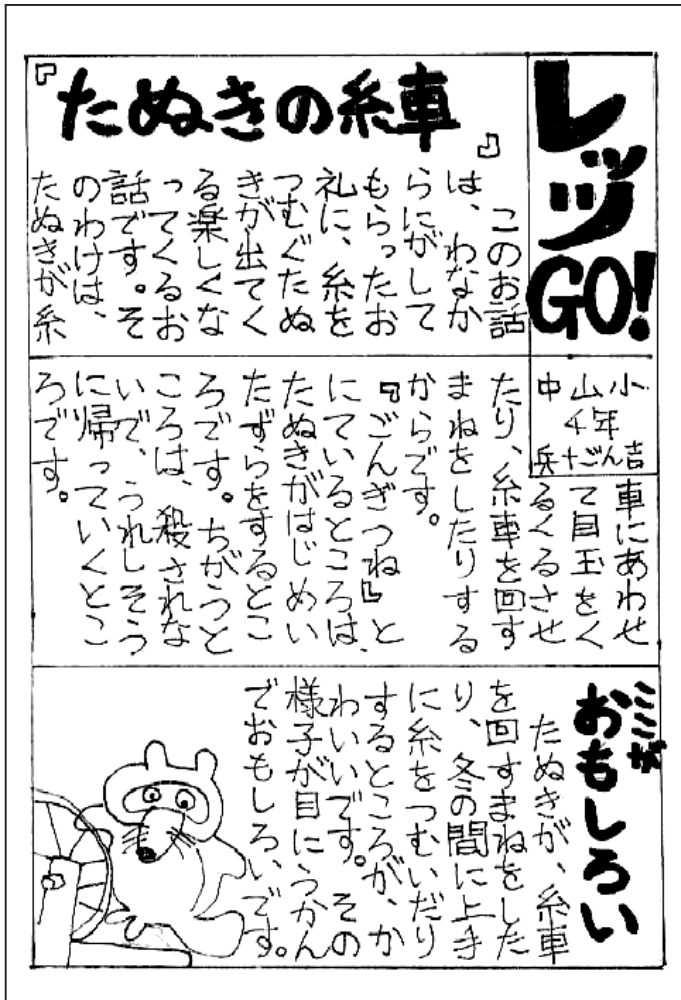
※「ここがおもしろい」「ここが好き」「ここがおすすめ」から見出しを一つ選んで感想を書く。

見出し

レイアウトの例



はがき新聞例



参考：『たぬきの糸車』紹介新聞

はがき新聞原稿用紙